

ごあいさつ

神戸親和女子大学長
大学院文学研究科長

山根耕平

大学院研究紀要第三巻が林忠幸先生、丹野眞智俊先生の退職記念号として発刊されます。大学・大学院として、先生方のこれまでの大学・大学院の教育研究に対する多大なご功績を称えての発刊です。改めて、紙面をお借りして、先生方にお礼と感謝申し上げます。また、本研究紀要には、先生方への感謝の意味をこめて、本学教員や大学院生の日頃の研鑽と研究成果が掲載されていることを申し述べておきます。

さて、本学大学院文学研究科は、心理臨床学専攻と教育学専攻の2専攻からなり、平成14年に開設されました。すでに88名の修了者を世に輩出していますが、進路先は多様です。大学院博士課程に進学するもの、心理や教育の現場でその専門的知識と技能を生かすものと多様で、それぞれの分野で活躍しています。とくに、心理臨床学専攻では、臨床心理士資格試験の合格者が、昨年8名につづき、今年は22名と、たいへん好結果でした。学生さんたちの真摯な勉学・研究への頑張り先生方の熱心な指導に敬意を表すとともに、感謝いたします。

なかでも、林先生、丹野先生には開学時からのメンバーで、教育研究だけでなく、設置申請からカリキュラムづくりについてもお世話になりました。とくに、開学初年度はいろんな意味で試行錯誤がつづきましたが、先生方のご経験にもとづく適切なアドバイスで乗り切ることができました。また、第1期生への先生方の丁寧で愛情あるご指導についても、心よりお礼申し上げます。

本研究紀要には、教員の論文が8本、大学院生・修了生の論文が8本、掲載されています。とくに、院生等にとっては、初めての論文掲載のものもあり、今後の研究の発展の端緒になれば幸いです。

おわりに、もう一度、林先生、丹野先生のこれまでのご功績に感謝申し上げるとともに、今後のご活躍とご健康をお祈りして、ごあいさつとさせていただきます。